

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	スペースについては、国の定める基準では児童一人当たり2.47㎡となっており、基準以上のスペースが確保されています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して職員の配置数は適切であるか。	11	国の基準以上の職員を配置し、適切な支援をおこなっております。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性にやさしい、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	学習用の小部屋、運動活動部屋と分けており、目的が分かりやすいような環境を整えています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	常に安全面に配慮して、サービス提供時間には清掃活動をおこなっております。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	個室スペースがあり、必要に応じて使用できる環境を整えています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	11	定期的にリフレクション会議をおこない、情報共有や意見を出し合う機会を設けております。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	アンケートによる評価を実施しており、保護者様のご要望を把握し、対応や検討をおこなう心がけております。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	定期的にリフレクション会議をおこない、情報共有や意見を出し合う機会を設けております。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	11	第三者による外部評価は現時点では実施しておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	法人で作成した職員研修の動画をもとに、事業所内で研修をおこなっております。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	公式Webサイトに公表しております。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	11	定期的にアセスメントを実施し、特性や課題、保護者様のニーズを踏まえ、適切な目標設定ができるよう努めております。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	児童発達支援管理責任者を中心に、支援に関わる職員と会議をおこない、検討しております。		
	14	児童発達支援計画が職員間共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	支援に関わる職員全員に周知し、計画に沿った支援をおこなっております。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	標準化されたツールを用いた日々の行動観察や記録をおこない、確認しております。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	保護者様と児童のニーズを汲み取り、ガイドラインで示された支援内容の各項目を盛り込んで、具体的な支援計画を作成しております。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	担当を決めて話し合いをおこない、季節や年齢等に配慮した活動内容の計画を立案しております。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	個々の特性や発達段階に合わせ、活動が固定化しないよう工夫しております。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	11	児童の状況に応じた個別・集団活動を組み合わせる個別支援計画を作成し、支援をおこなっております。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11	支援開始前に送迎・療育などの一日の流れや支援内容、各職員の役割分担の確認をおこなっております。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	送迎終了後や翌日の朝に振り返りをおこなっております。また、内容を記録することで、不在であった職員へも情報共有ができるよう努めております。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	毎日経過記録をとり、職員間で支援の検証、改善につなげております。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	定期的にモニタリングで保護者様からの聞き取りをおこない、計画に見直しが必要な判断するようしております。		
	関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	担当者会議には児童発達支援管理責任者が参加しております。	
		25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11	地域の協力医療機関と連携を回っておりますが、医療的ケアが必要な児童を受け入れる体制は現時点では整っておりません。	
		26	併利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を回っているか。	11	保護者様に同意を得たうえで、支援内容等の情報共有・相互理解を回っております。	
		27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を回っているか。	11	小学校等への進学時には、保護者様のご意向を確認したうえで、進学先との情報共有と相互理解を回っております。	
		28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を回り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。	11	事業所連絡会などを通して、他の事業所と情報を共有しております。	
		29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	11	定期的に法人がおこなう研修会や、市内の事業所を対象とした外部研修にも参加しております。	
30		(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	11	積極的な参加はできておりません。	来年度より参加を予定しております。	
31		(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を回り、必要に応じてスーパーバイズや助言を受けられる機会を設けているか。	11			
32		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	11	地域の中で他のこどもと活動する機会はありませんでした。	保育所等との交流はおこなっておりませんが、季節の製作やゲーム等を通して活動の工夫をおこなっております。	
33		日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	連絡帳の記入や、ご自宅への送迎時に一日の児童の様子についてお伝えしております。		
保護者への説明等	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	11	保護者様が参加できる研修の機会はありませんでしたが、保護者様からご相談を受けた際には、丁寧に助言をおこなっております。	今後、保護者様の参加できる研修の機会等を検討してまいります。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	契約時に運営規程や利用者負担等について丁寧な説明に努めております。あわせて、質問や不明点がないかを確認しながら進めております。		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	支援計画の作成にあたっては、こどもや保護者様のご意向を尊重し、優先考慮の観点も踏まえて作成しております。		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	11	契約や更新の際には、保護者様へ支援内容について丁寧かつ分かりやすく説明をおこなっております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11	居宅への訪問や事業所において、相談支援をおこなっております。		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	11	開催できておらず、交流する場を設けられておりません。	保護者様のご意向を伺いながら保護者会等の開催を検討してまいります。	
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	児童や保護者からの相談や申し入れについては、迅速かつ適切に対応するため、苦情受付窓口・苦情解決責任者を設置し、迅速かつ適切な対応が図れる体制を構築しております。		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	11	季節ごとに発行されるCOMPASSだよりや毎月の事業所だよりにて、活動の様子や情報の発信をしております。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	それぞれの特性を理解し、分かりやすい情報伝達手段で意思の疎通を回っております。		
非常時等の対応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を回っているか。	11	地域の方を交えた交流の機会は企画できておりません。	保護者様のご意向を伺いながら検討してまいります。	
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	各種マニュアルを作成し、定期的に研修・訓練をおこなっております。		
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	業務継続計画を策定し、非常時を想定した訓練を実施しております。		
	47	事前に、服装や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11	契約時に確認をおこない、全職員で共有し、適切な対応ができるよう配慮しております。		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	契約時に保護者様より詳細な情報をいただき、いただいた情報は全職員に周知しております。		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	安全計画を作成し、適切な安全管理をおこなっております。		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11	契約時に保護者様に説明をおこなっております。		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	ヒヤリハット報告書を作成し、全職員で共有し、再発防止に努めております。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	事業所内において虐待に関する研修を実施し、全職員で虐待防止に努めております。		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	11	身体拘束については原則としておこないません。やむを得ず必要となる場合には、事前に十分な説明、保護者様の同意、支援計画への記載をおこない適切に対応してまいります。		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体でおこなった自己評価です。